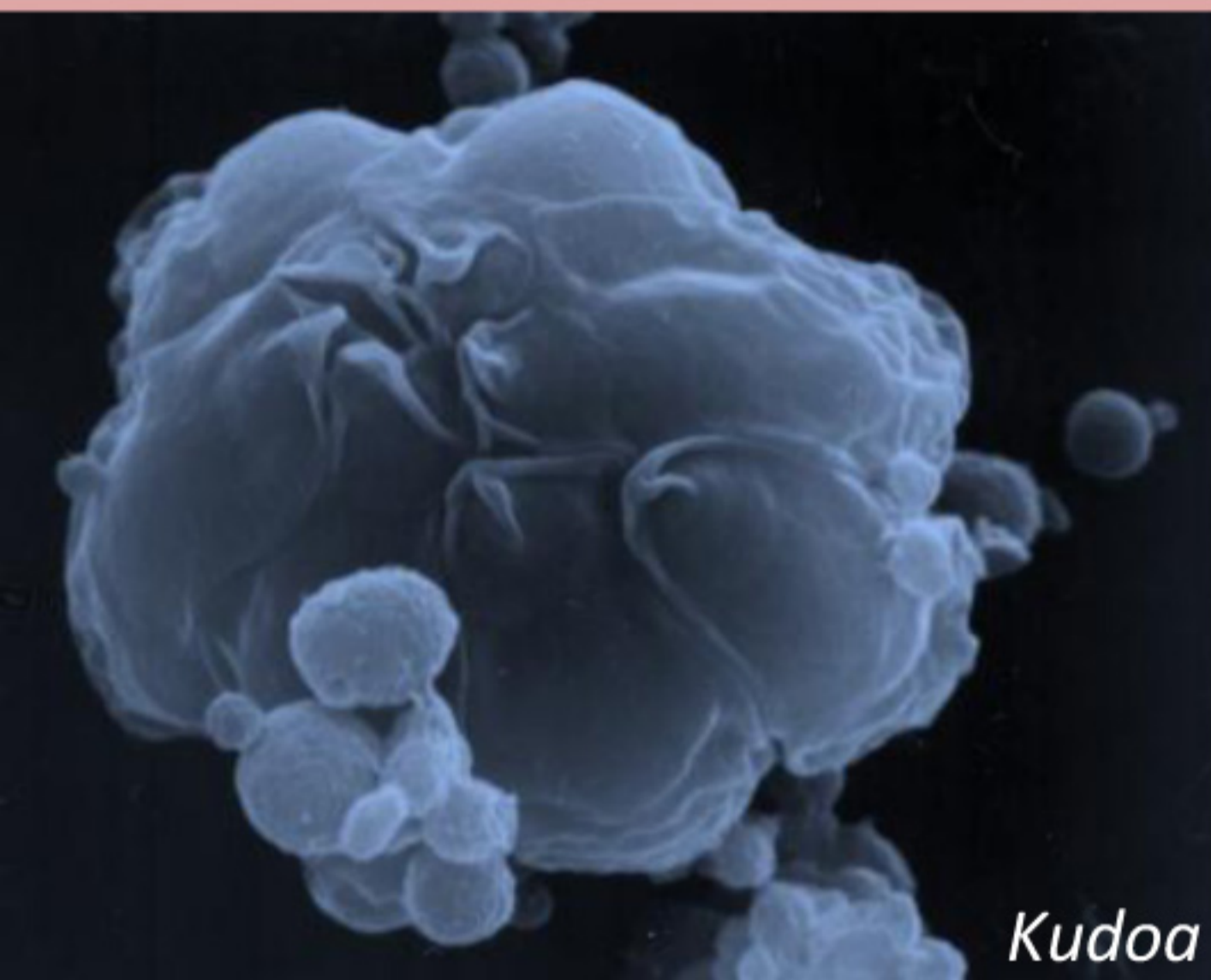


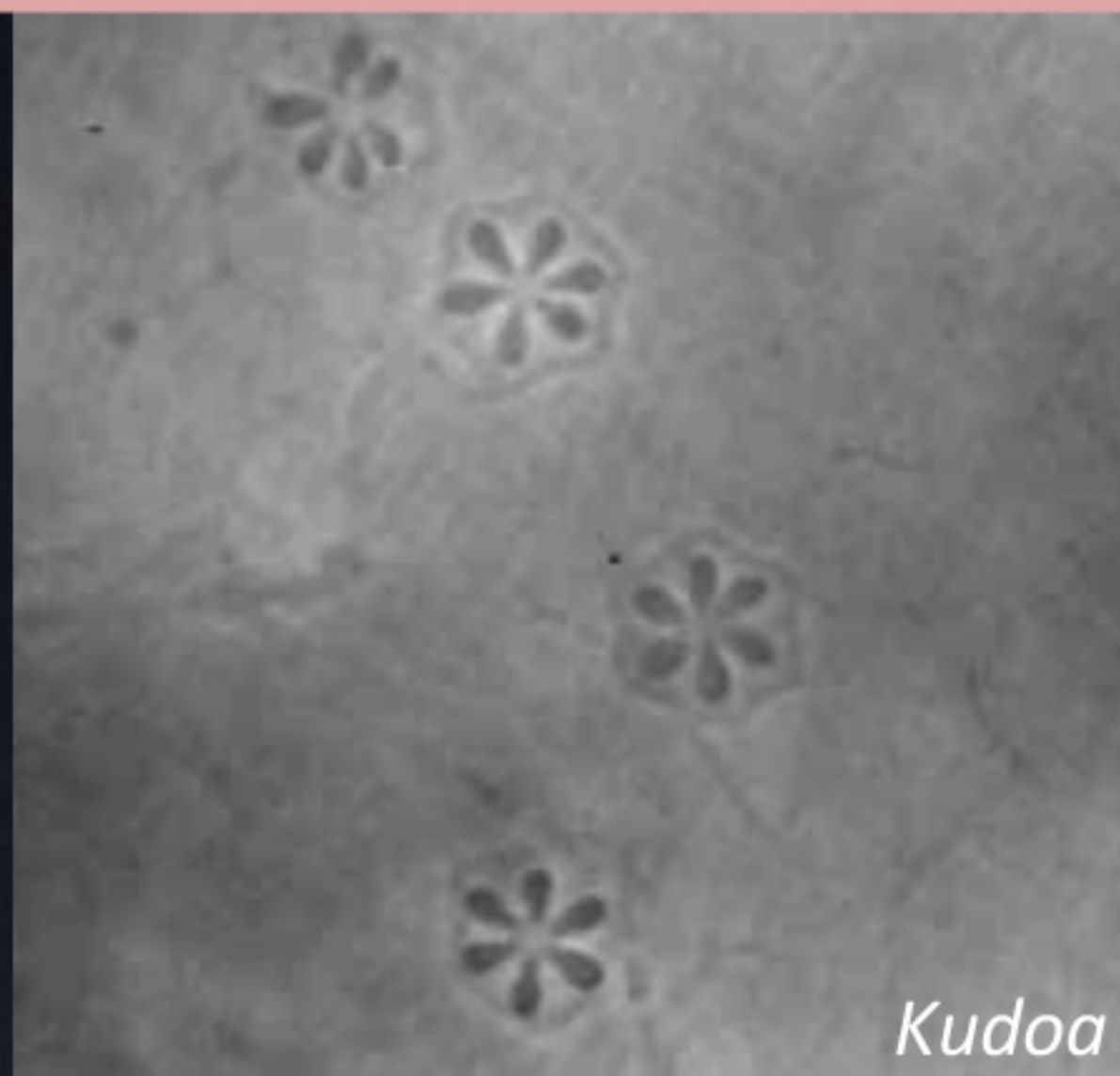
山口大学農学部附属中高温微生物研究センター
シンポジウム

病原微生物研究の最前線

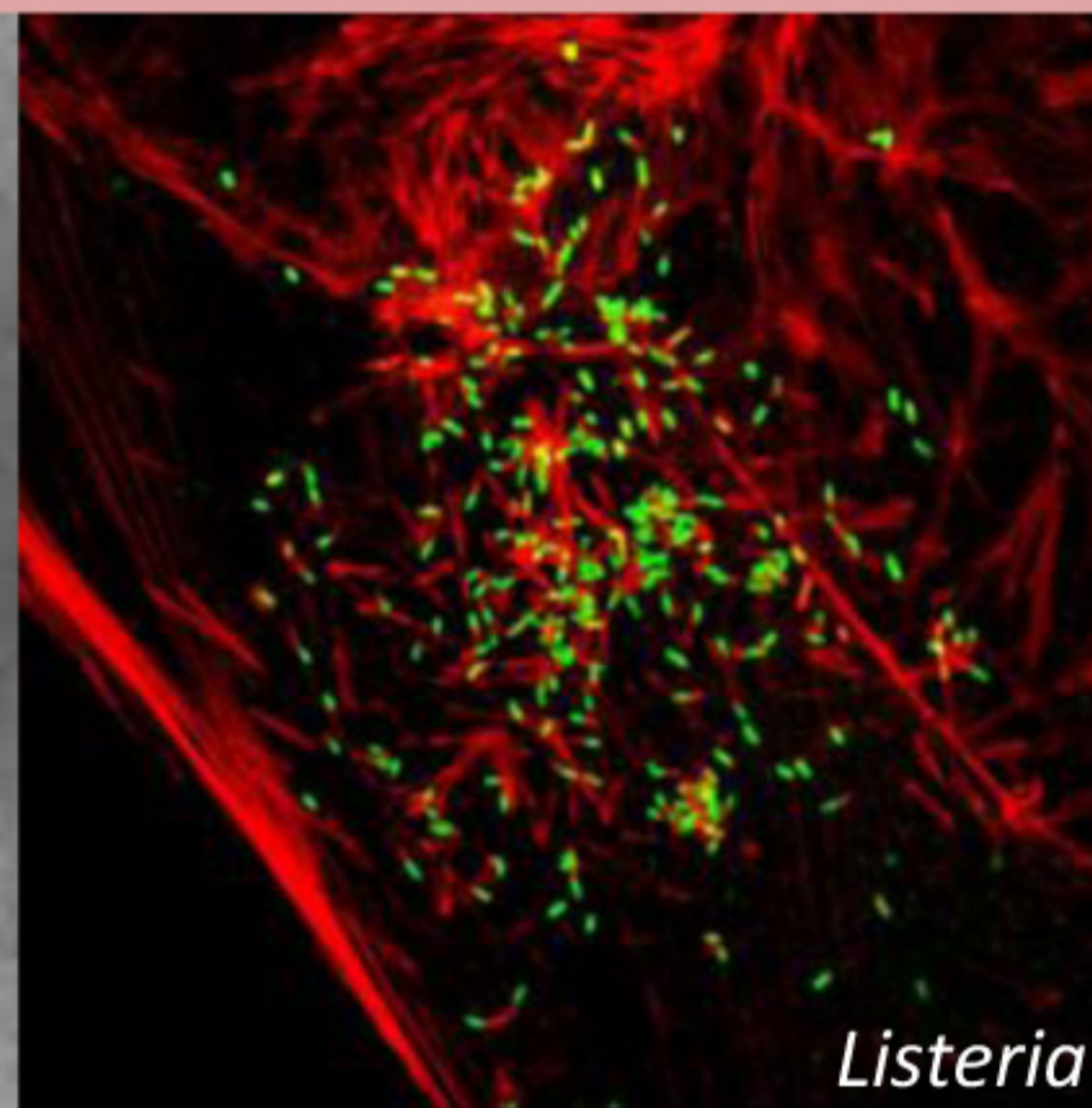
- 寄生虫、原虫、細菌、マイコプラズマ、ウイルスまで -



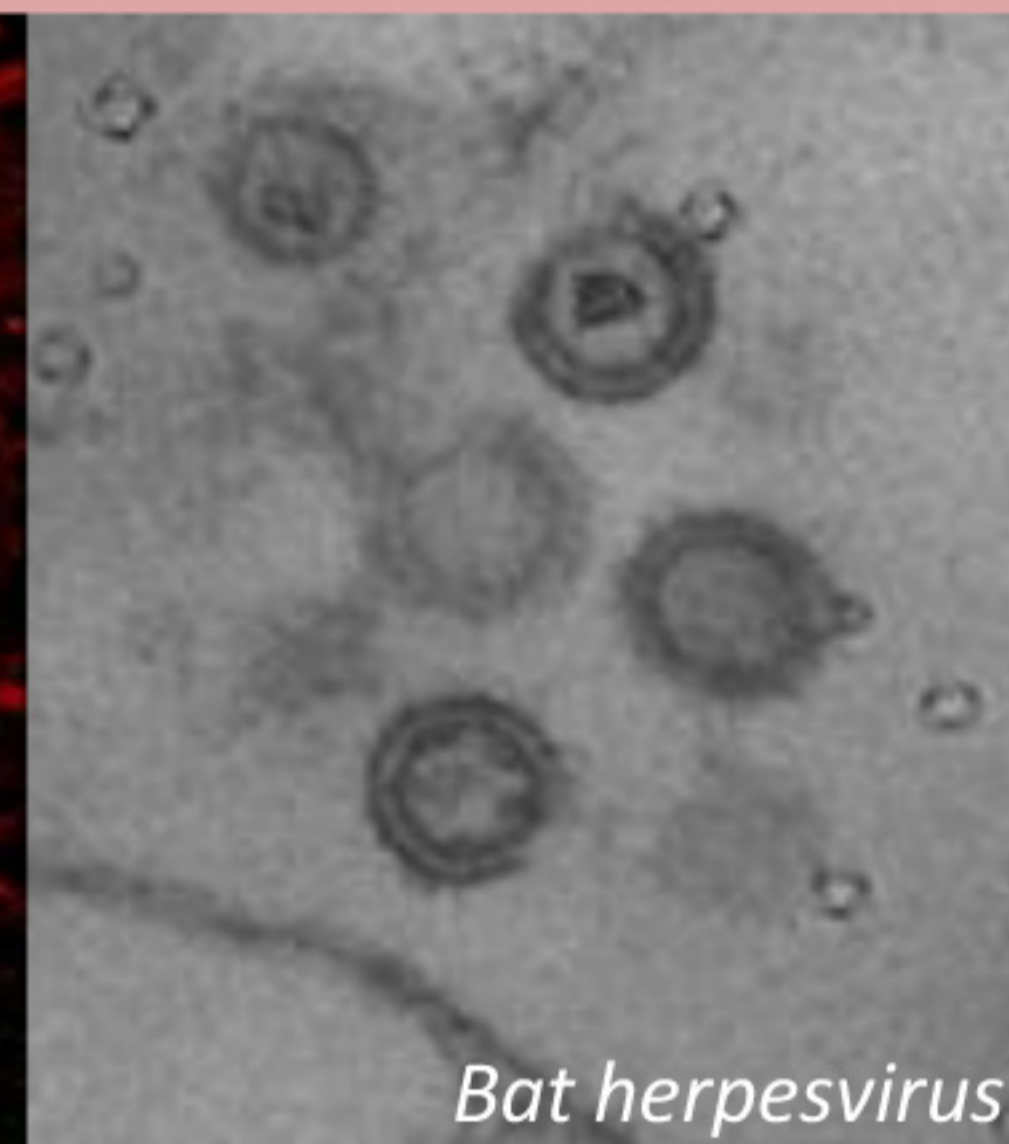
Kudoa



Kudoa



Listeria



Bat herpesvirus



Wild boar Rhabdovirus

開催日：平成24年3月2日（金）

場所：山口大学共通教育棟1番教室

（参加費：無料）

◎ 原虫・寄生虫研究の最前線

13:15-14:45

「アジアでのマalaria原虫の遺伝疫学とマalaria制圧を目指したワクチン開発」

狩野 繁之 国立国際医療研究センター研究所熱帯医学・マalaria研究部部長

「食中毒の新規原因としての粘液胞子虫」

佐藤 宏 山口大学農学部教授

◎ 細菌・マイコプラズマ研究の最前線

14:55-16:25

「ボルデテラ属細菌の感染特異性決定機構解析へのアプローチ」

堀口 安彦 大阪大学微生物病研究所分子細菌学分野 教授

「マイコプラズマの炎症誘導因子の解析」

清水 隆 山口大学農学部准教授

◎ ウイルス研究の最前線

16:35-18:05

「ヒトにおける”口蹄疫!?”-手足口病研究の最前線」

西村 順裕 国立感染症研究所ウイルス第二部

「新興感染症の予測に向けた取り組み」

前田 健 山口大学農学部教授